

【参考資料】

I 「日頃からの地震への備えの再確認」や「特別な備え」のチェックリスト

南海トラフ臨時情報が発表された場合、県民、事業者それぞれがチェックリストを活用して、日頃からの備えの再確認や特別な備えのチェックリスト

1 県民チェックリスト

迅速な避難体制・準備	家具類の転倒及びガラス飛散防止対策など 室内の対策
<input type="checkbox"/> 地域のハザードマップで地震、津波、土砂災害等想定される危険を確認 <input type="checkbox"/> 安全な避難場所・避難経路等を確認 <input type="checkbox"/> 家族との連絡手段を決める <input type="checkbox"/> 非常持出品（現金、マイナンバーカード、身分証明書等）を、就寝時でもすぐに持ち出せるように準備 <input type="checkbox"/> 緊急地震速報や津波警報等をすぐに入手できるように就寝時も含めて携帯電話を手元に置く <input type="checkbox"/> すぐに逃げられる服装で就寝 <input type="checkbox"/> 出入口に避難の支障となる物を置かない <input type="checkbox"/> 耐震性が低い建物や、土砂崩れや津波浸水のおそれがあるところには、できるだけ近づかない <input type="checkbox"/> 倒壊危険性のあるブロック塀等には近づかない <input type="checkbox"/> 屋内のできるだけ安全な場所、安全な部屋で生活 <input type="checkbox"/> がけ崩れのおそれがある地域では、がけに近い居室で寝るのを控える <input type="checkbox"/> 津波、土砂災害等のリスクが高いところでは、不安がある場合に安全な知人宅、親類宅等への避難を検討	<input type="checkbox"/> 窓ガラスの飛散防止対策を実施 <input type="checkbox"/> タンス類・本棚の転倒防止対策を実施 <input type="checkbox"/> キャスター付きの収納、ベッド等を固定 <input type="checkbox"/> テーブル・椅子のすべり防止対策を実施 <input type="checkbox"/> テレビをテレビ台に固定し、テレビ台のすべり防止対策を実施 <input type="checkbox"/> 食器棚の転倒・ガラス扉の飛散・引き出しの飛びだし防止対策を実施 <input type="checkbox"/> 冷蔵庫の転倒防止対策を実施 <input type="checkbox"/> 電子レンジの落下・すべり防止対策を実施 <input type="checkbox"/> ベッド頭上に物を置かない <input type="checkbox"/> 高い場所に物を置かない
	出火や延焼の防止対策 <input type="checkbox"/> 火災警報器の電池の状況を確認する <input type="checkbox"/> 不要な電気機器等の使用を控え、コンセントのプラグを抜く <input type="checkbox"/> コンロやストーブの周囲に燃えやすい物を置かない <input type="checkbox"/> 消火器を取り出しやすい場所に置く <input type="checkbox"/> プロパンガスのボンベを固定する <input type="checkbox"/> 漏電遮断機や感震ブレーカー等を設置
	地震発生後の避難生活の備え <input type="checkbox"/> 水や食料の備蓄を多めに確保 <input type="checkbox"/> 簡易トイレを用意 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリー等を準備